



輸送サービス労組 東京地本



2022.12.25

11月29日 東地申第16号 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

【中野車掌区】団体交渉を行う!(その1)

22時以降の入区列車に対する2分の付加時分を無くした理由を明らかにすること。

回答:安全・安定輸送は確保しつつ、働きやすさの向上を図りながら見直した。なお、必要な労働時間は確保 している。

- 社
- ◆付加時分2分を無くした具体的な理由は何か。
- ◆ダイヤ改正前に説明がなかった。現場に説明していたのか。
- ◆コロナ禍からお客さまの利用が回復しつつある。再計測する ことはあるのか。
- ◆各箇所で計測を行った結果、折り返し時分含んでいること から付加時分を無くした。
- ◆TEAMS や会議等で説明会を行っている。全社員に周知す るかは現場の判断。
- ◆決まってはいない。遅れや点呼時間は確認している。<br/>変行路 で把握をし引き続き状況はみていく考えである。

## 千葉駅の入区列車に対する折り返し時間を適正な時分に直すこと。

回答: (1項と一括回答)安全・安定輸送は確保しつつ、働きやすさの向上を図りながら見直した。なお、必要 な労働時間は確保している。

- ◆時間の計測を行った結果なのか。
- ◆作業実態として、2組で貫通を行う他駅と、1組で貫通を行 う千葉駅が同じ時間なのは納得できない。時間が掛かると いう認識である。
- ◆計測はしっかりと行っている。千葉支社で点呼時間を把握し ているが、間に合っている。早く着く人もいる。変行路を提 出してもらえば把握する。
- ◆乗泊までの時間も含めた総体で必要な時間を確保してい る。また、貫通の方法は様々あることから、首都圏本部とし て千葉支社には、他駅の貫通方法は情報として伝えている。

## 3. 千葉駅の入区列車がドアを閉扉する際にドア挟まりに対する対策を講じること 回答:引き続き、状況を把握していくとともに、関係支社と調整していく。

## 組

# 社

- ◆状況は確認しているのか。
- ◆見えない範囲があるなかでのドア扱いは危険ではないか。
- ◆お客さまの誤乗や転倒が発生する可能性がある。誰かが確 認できる状態にできないか。
- ◆事象が発生した場合、責任の所在はどうなるのか。
- ◆前方注視の義務は駅にあるのか。

- ◆日中に現地を確認した。1番線は最前部まで確認できない。
- ◆現場からも聞いている。千葉支社に伝えている。前方を注視 するよう駅に指導しているとのことである。
- ◆前方確認、放送強化は行っていく必要がある。2両ほど蘇我 方へ行くと前方が見える等、千葉支社に伝えている。
- ◆発生させないようにすることが重要。
- ◆双方にあると思う。車掌から見えない範囲を駅は見てほし いと伝えている。





輸送サービス労組 東京地本



2022.12.25

11月29日 東地申第16号 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

【中野車掌区】団体交渉を行う!(その2)

4. 夕食時間帯の食事を目的とした乗務の中断の際は作業実態や距離などを考慮し、時間に余裕を持って 作成すること。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

- ◆食事以外の間合いを詰めて時間を拡大すると過去に聞いて いるがそうなっていない。食事時間を拡大してほしい。
- ◆到着番線と出場番線によって、実質の休憩時間が少なくな る場合もある。
- ◆<u>列車ダイヤに左右されるものではあるが、可能な限り時間</u> 拡大に努めている。輸送の安定性等を考慮してそうなってし まうことはある。いたずらに減らしているわけではない。
- ◆全てを考慮することは難しい。引き続き検討していく考えで ある。
- 5. 睡眠を目的とした乗務の中断の際は、作業実態や距離などを考慮し労働時間 A の中断時間を最低でも 5時間確保すること。

回答:(4項と一括回答)乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

社

- ◆睡眠を目的とした乗務の中断の確保に向けて、検討してい ることはあるか。
- ◆千葉泊の時間が短い。宿泊所変更などを含めて調整できな いか。
- ◆中野泊も時間が短い。便乗で行き帰りする行路を三鷹泊に できないか。
- ◆できる限り拡大できるように努めている。折り返し時分を含 めて5時間以上確保できている。
- ◆場所の変更については答えられない。短いことは把握して いる。朝の乗り出し列車は千葉支社と調整している。
- ◆三鷹の寝室にも限りがある。設備との兼ね合いになる。
- 6. 最終電車においてはホーム上の安全確保並びに乗り遅れ防止やトラブルを防ぐ観点から、出来る範囲 で駅社員をホーム上に配置し、乗降終了合図を掲出すること。

回答:お客さまのご利用状況に応じて、必要な対応を行っていく考えである。

## 社

- ◆具体的な考え方は何か。
- ◆現状、駅社員が出場している場合が多い。合図があった方が 安心できる。乗車待ちの場合は赤色灯を掲出するなど、努 めて合図を掲出するよう要請してほしい。
- ◆駅員と口頭でやりとりをしている駅があるのが現状。それな らば合図を掲出してほしい。
- ◆利用状況を見て行っている。
- ◆各駅での配置があるため難しいが、必要に応じて行う。千葉 支社と共有し、何が良いかを出していきたい。
- ◆駅の実態がそれぞれあり、すぐには変えられない。調整は行 っていく。

全体的に会社は「調整はする」「意見は伝える」等の曖昧な回答に終始 具体的な改善計画は見出せず





輸送サービス労組 東京地本



2022.12.25

11月29日 東地申第16号 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

【中野車掌区】団体交渉を行う!(その3)

### 【設備】

460B 列車において埃や紙くず等が散乱していることが多数見受けられるので、水道橋駅滞泊車両の 車内清掃を実施すること。

回答:現時点で、現行の取扱いを変更する計画はない。

組		会	4.1
<b>P4</b>			
7 (1 =			

- ◆ゴミがある状態を認識しているか。
- ◆総体的に車内が汚いなどのご意見はあるか
- ◆コストカットのために車両の清掃作業を削減するといったこ とはあるのか。
- ◆多少残るのはやむを得ない。
- ◆正確には把握していないが、あまり聞こえてきていないとい う認識。サービスメモ等発信できるツールもあるので、それ らを使って全体化することをやってもらえればと考える。
- ◆削減できる部分は削減するが、必要なものは引き続き行っ ていく。
- 三鷹駅乗務員宿泊所の寝室を増設すること。

回答:三鷹駅乗務員宿泊所に寝室を増設する計画はないと聞いている。

組合	会社
◆具体的にどのように聞いているか。	◆増設するスペースがない。また設備投資が必要となるなど の兼ね合いもあり進められる状況ではない。
◆休憩スペースを使用するなどして増設できないか。	◆現状でどの程度の勤務送配が発生しているかも見ている。 意見は伝える。

習志野運輸区並びに千葉運輸区泊の徒歩時分削減並びに睡眠を目的とした乗務の中断時間を拡大す るために、駅近傍にすること。

回答:津田沼駅、千葉駅の近傍に寝室を整備する考えはないと聞いている。

組合	会社
◆スペースがないということか。	◆第一にスペース、第二に費用である。予算の優先順位もある。千葉支社に伝えてはいる。

水道橋駅留置の 460B 電車に関しては「現状ご意見がない」として取扱いを変更する計画はないとの回答。 乗泊などの設備整備については、スペースの問題もあるが

「各支社の予算内で優先順位があり、その中で設備投資を行うか」というものであり「整備する計画はない」 という回答であった





輸送サービス労組 東京地本



2022.12.25

11月29日 東地申第16号 「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

【中野車掌区】団体交渉を行う!(その4)

### 【設備】

水道橋駅乗務員宿泊所の女性用寝室を増やすこと。

回答:水道橋駅乗務員宿泊所に女性用寝室を増設する計画はない。

組	合		会	*
10.000				

- ◆スペースがないということか。
- ◆輸送障害時の泊地変更など、リスクへの対応についてはど う考えているか。
- ◆勤務送配が発生しているかというところである。多発してい るならば必要だとなるが、現状そうではない。
- ◆定期行路をベースで考える。プラスアルファの要素について はソフト面で対応する。

中野駅第一ホーム・第三ホーム三鷹方並びに西船橋駅第一ホーム三鷹方に乗務員用トイレを設置すること。 回答:中野駅第1ホームと第3ホーム三鷹方にトイレを設置する計画はない。また、西船橋駅第1ホーム三鷹 方にトイレを設置する計画はないと聞いている。

### 社 組

- ◆具体的な理由は何か。
- ◆中野駅の工事伴い新規開業する西口に設置できないか。
- ◆金銭面や維持管理などである。線路内のトイレとなれば夜間 線閉との兼ね合いもある。
- ◆全体的な優先順位もある。総合的に考えて設置するもの。意 見があることは意識する。

千葉支社管内の駅における通勤時間帯の乗降終了合図の掲出についての考えを明らかにすること。 回答:お客さまのご利用状況に応じて、必要な対応は行っていく考えである。

### 組 計

- ◆輸送障害時や日差しの関係などで合図が必要となる場合も ある。
- ◆駅立ち番の削減と認識していたが、立ち番は立っている。放 送も行うのであれば合図掲出も行ってほしい。
- ◆駅によって状況は変わるものであるが、必要であれば要請 するなど柔軟にやってもらいたい。
- ◆放送での案内など、様々な方法があると考えている。合図 がどうしても必要ならば要請してほしい。意見があったとい うことを千葉支社に伝える。

改善計画などの具体策は無かったものの 「変行路の提出」「勤務操配の発生」「状況報告書の提出」 などが頻発するようであれば、支社としても動くという回答があった

変行路の提出などを漏れなく行っていくとともに を積み重ねていき、改善をめざしていこう